

福知山地産つくり

第2回福祉芳金推進委員会 財形募集月6日から14日まで



集まった共済担当者15名 財形は高利ではなく財産形成のため

4月22日(土)福知山地本会議室において、第2回福祉・芳金推進委員会を開催し、各支部・分会から15名の共済担当者が集まりました。年2回の財形貯蓄の募集期間が5月6日から開始に向けて、芳金福知山支店蔵谷支店長、佐藤営業担当から財形貯蓄についての説明を受けることにも、各種共済の変更点について確認を行いました。主な内容は以下の通りです。

- ◎自分の貯蓄体質をチェック
- ◎ライフイベント(車・結婚・教育・住宅など)では多額のお金が必要! まずは100万円を目標に貯蓄
- くろうきん財形の3商品
- 《一般財形:色々な目的に使える》
- 《貯蓄体質になろう》
- 《財形住宅:マイホーム購入・増築・リフォーム資金づくりに》



《財形年金:公的年金を補い退職後の生活に備えよう》

- ・財形住宅と財形年金を合わせた元利合計が550万円に達するまで利息が非課税
- ・給料からの天引きで計画的に貯蓄が出来る!
- ◎契約社員の方にはエース預金をお勧めします
- 《交運共済》
- ◎全員契約運動の推進強化に向けて
- ◎総合共済の一部制度改正:入院連続7日以上14日未満で見舞金が昨年4月1日以降適用されている
- ◎マイカー共済の加入促進
- ◎共済制度の開発と充実の取り組みについて
- 《家族支援共済》
- 発足の理念:「不幸に見舞われた組合員、家族をすべての

主要政策課題を考える 三江線北陸新幹線 第1回政策調査地域活性化委員会

4月22日(土)地本会議室で第1回政策調査・地域活性化委員会を開催し、各支部・分会から6名が集まりました。中央本部の宮野政策調査部長からJR西労組の主要政策課題について講義を受けました。

主な内容は以下の通りです。

仲間の組合員同士の助け合いで支える」

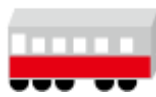
発足20周年で高い加入率を維持できた結果、掛金を上げずに更に充実した制度改正が可能に最終締切 5月19日(金) 効力発効日 8月1日(火)

- 《JR私傷病共済》
- ◎傷病見舞金の見直し
- 《JR西労組救援共済》
- ◎組合員の業務上の過失事故による不利益を救援



◎経過報告

- 2015年度の自治体訪問について
- 第21回賃金実態調査92.5%
- 職場のあり方提言委員会
- 人材育成・技術継承・人材確保に関する検討課題
- ☆実務リーダーに相応しい職の魅力向上
- ☆JR入社世代におけるNS研修を経ない職への登用と人材育成のあり方
- ☆契約社員のあり方
- ☆ワーク・ライフ・バランス実現と女性雇用と働き方に関する検討課題
- ☆ワーク・ライフ・バランス実現と女性雇用と働き方
- ☆賃金・諸制度のあり方
- ☆高年齢者雇用に関する課題
- ☆シニア社員・シニアリーダー社員制度の検証と改善
- ☆55歳以降の残された課題
- ☆将来の資産形成のあり方
- Saycho! No.44の発行
- 北陸新幹線金沢以西の開業に関する諸課題について
- ◎課題
- 沿線自治体への訪問・懇談活動の展開について
- 2017年5月24日
- 綾都市・福知山市に訪問予定
- 地本の取り組みについて
- ◎JR西労組の主要政策課題
- 取り巻く環境
- ☆山陽新幹線や近畿圏路線の3割で87%の収益+地方路線路線の7割で13%の収益
- ☆多くの地方路線で通過量が大きく減少



○北陸新幹線について

☆福井先行開業については、施工能力・無駄な投資等を慎重に考慮し断念すべきと主張

☆敦賀以西ルートは①舞鶴案 ②小浜・京都案 ③米原案から投資効果やJRの主張などから②の小浜・京都案に決定

☆建設財源がなく北海道新幹線の開業まで着工できない

☆延伸が遅れるほど北陸と東京との結び付きが強まり関西との経済交流が薄まってしまふ

☆早期ルート決定、財源(2兆円)の早期確保を!

○三江線について

☆2016年9月30日JR西日本は三江線の廃止届を提出

☆期日:2018年4月1日

☆理由:①拠点間を大量に輸送するとの鉄道の特性を発揮できていない②買い物や通院などの地域ニーズに鉄道が合致していない③5年間の取り組みにも関わらず利用者減少に歯止めがかからない④自然災害リスクの高まり

☆まとめ

- ①今こそ「企画提案運動」を!
- ②まずは自治体訪問から!
- ③目標は活性化協議会への「労組」としての参加!
- ④「交通政策をすすめる会」への加入を!



中央本部 宮野政策調査部長